

ハン・ゴンジュ 17歳の涙 (2013)

HAN GONG-JU

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 韓国
色彩 Color
時間 113分
初公開日 2015/

【解説】

2004年に韓国で起きた女子中学生集団暴行事件にインスピレーションを受けて、今作がデビューとなるイ・スジンが監督した、ある少女の残酷な成長物語。その内容は高い評価を得て、釜山国際映画祭など各国の映画賞を受賞した。2015年1月～2月開催の＜未体験ゾーンの映画たち2015＞にて上映。

17歳のハン・ゴンジュは、中学生の時に集団暴行事件の被害者となり、転校を余儀無くされる生活を送っていた。元担任の母親の家に居候しながら新しい生活を始めたゴンジュだったが、学校になじめず、両親からも冷遇され、心に負った傷はさらに深まるばかり。しかし、ゴンジュの歌声を偶然聞いた同級生たちと次第に打ち解け、新生活に希望を見だし始めた彼女だったが、再び過去の事件の影がゴンジュを追いつめてゆく。

【クレジット】

監督 イ・スジン
製作 イ・スジン
脚本 イ・スジン
撮影 ホン・ジェシク
音楽 キム・テソン
出演 チョン・ウヒ
 チョン・インスン
 キム・ソヨン
 イ・ヨンナン Lee Yeong-ran
 ジス Ji Soo